

		令和 8 年度										札幌市学校教育の目標と目指す人間像(自立した札幌人)			
		札幌市立月寒小学校										子どもが「持続可能な社会の創り手」となるよう、「自立した札幌人」に成長していくこと			
		学校経営方針(案)										・未来に向かって新たな価値を創造し、主体的に学び続ける人			
												・自他のよさや可能性を認め合い、しなやかに自分らしさを発揮する人			
												・ふるさと札幌に誇りをもち、持続可能な社会の発展に向けて行動する人			
												札幌市学校教育の全ての教育活動を貫く重点			
												子ども一人一人が「自分が大切にされている」と実感できる学校づくりに向け、「子どもの声を聴く」を大切にした学校教育の推進			
令和七年度	児童の状況											教職員の状況	校区の状況	保護者・地域の状況	
	全国学力調査・質問紙調査(調査における課題)					全国体力・運動能力運動習慣等調査			悩みやいじめに関するアンケート調査	・働き方改革の推進 ・退勤時刻の見える化 ・業務と会議の精選 ・校内研修の充実 ・掲示板活用の習慣化 ・同僚性の醸成(教職員の特技や趣味を生かした交流)	・小中一貫パートナー校(月寒中・豊園小)での研修の実施とCS開始に向けた準備 ・地域と連携した安全対策の充実 ・冬期間の通学経路の安全確保	・保護者・地域と、教職員・学校との信頼関係の構築 ・町内会や地域の企業による学校への支援 ・保護者やスクールガードの皆さんによる登校時の付き添いや見守り			
	国語	算数	理科	質問紙		体力・運動能力		意識・運動習慣							
	・情報と情報の関係付け ・目的に応じた文と表の結び付け	・異分母の分数の加法 ・分数の加法の単位分数の説明	・実験の結論に関する理由の表現 ・電磁石の強さと巻数の関係の理解	・授業で学んだことを次の学習や実生活に結び付けて考える	・健康に過ごすために学習したことを普段の生活に役立てる	向上:握力、長座体前屈 課題:上体起こし、反復横とび、シャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ	・運動が好き→横ばい ・体育が楽しい →男:微増、女:減少 ・1週間の総運動時間 →男女とも改善傾向	・いじめられている4% ・いじわるした4% ・いじめはだめ86% いじめはやむなし4% わからない10%							
	R8 児童会「月小みんなでトリプル A(3つのあ)」		R8 月寒小の合言葉「安心・安全・ありがとう(3つのあ)」					R8 PTA「誰もが参加できる PTA 活動」							

令和八年度	目指す学校像(知・徳・体をバランスよく育む学校)																
	知(「学ぶ力」の育成)					徳(「豊かな心」の育成)					体(「健やかな体」の育成)						
	授業で基礎的な「学ぶ力」を伸ばす学校		読書活動(朝読書・朝読み)を通して、学ぶ意欲や豊かな心を育てる学校		家庭と連携し、自ら学ぶ学習習慣を身に付ける学校	いじめを生まない、思いやりの心を育てる学校		進んで挨拶をする態度を育てる学校		力を合わせてがんばる意欲を育てる学校		元気に遊んだり運動したりする丈夫な心身を育てる学校		安全で規則正しい生活習慣を身に付ける学校	自分や他者の心や体を大切にすることを育てる学校		
	令和 7 年度学校評価の観点・項目と達成状況(A～C)及び改善に向けた方策																
	重点改善項目		「学ぶ力」の育成			「豊かな心」の育成			「健やかな体」の育成			教職員の同僚性・協調性		信頼される学校			
	安心感(A)		主体性・自己肯定感(B)		授業づくり(B)	個に応じた指導(A)	安心感・自己肯定感(A)		挨拶・笑顔(B)		体力向上(B)		自身の体に対する関心・知識(B)	働きやすさ・働き甲斐(A)		保護者・地域との連携(A)	
	・副担任の役割の明確化 ・保護者ボランティアの機会の増加 ・月寒スタンダードの見直し		・活動の意義や目的の明確化 ・子どもが自ら発信できる場や時間の保障		・子どもが自ら学び続ける授業の創造 ・校内研修の充実 ・生活科・総合のカリキュラムの整理	・体験的な学習活動の充実 ・複数の教員による指導	・いじめ防止対策委員会での情報共有 ・栗っ子活動(異学年交流)の充実		・校内ルールの一貫した指導 ・挨拶運動の目的意識の醸成		・縄跳びの通年活動 ・体育館やグラウンドでの場やものの設定 ・休み時間の教員の見守りと一緒に遊ぶ等の活動		・食指導、保健指導の充実 ・ハンカチ持参の声掛け等感染予防の習慣付け	・校務分掌で作成する文書の年度内の作成、引継ぎ ・報連相の確実な実施と多様な業務を支え合う関係性の保持		・すぐーや学校 HP を活用し、積極的な情報発信に努め、保護者や地域との信頼関係を構築 ・幼保小中の交流を深め、子どもの学びの連続性を保障	
	具体的な取組																
	校務分掌・特別委員会・PTA																
	総務部門		授業改善部門	特別支援部門	指導部門			特別委員会								PTA	
	教務部	事務管理部	研究研修部	学びの支援部	行事部	児童活動部	学級活動部	部長・学年会	防災・安全	プール・スキー	学校保健	学校徴収金	いじめ対策	①無理なく参加できる活動の推進(栗っ子サポーターの導入) ②子どもが楽しめる「栗っ子広場」や、保護者の親睦が深まる茶話会の実施 ③交通安全の街頭啓発や、お祭りでの見回り			
	①参観週間等保護者の参観機会の拡充 ②一人一台端末を活用した学習の充実	①安全な校舎内外の環境整備 ②ごみ捨て等校内ルールの徹底	①どの子にも居場所がある、主体的に学び合うことができる授業の創造 ②校内研修の実施や研究情報の提供	①インクルーシブ教育の構築及び交流学習の充実 ②通常学級での特別な支援に関するつきトーク	①儀式的行事で規律ある態度を育成 ②安心・安全で楽しいつきさんぽの実施	①栗っ子活動での仲間づくりの充実 ②委員会での常時活動の定着と価値付け	①思いやり、認め合う温かな学級づくり ②健康で安全な生活態度の形成	①月寒小スタンダードの改善・活用 ②学習評価の在り方の検討	①実効性の高い避難訓練の実施 ②施設設備の安全点検の徹底	①事故や怪我のない安全な実施 ②プール施設やスキー用具の点検の徹底	①発達の段階に応じた命の安全教育の充実 ②食事の重要性を理解し、食物を大切にする食育の推進	①学校徴収金の確実な徴収と適正な執行 ②家庭の負担の低減	①いじめ防止対策委員会の充実 ②シャボテンログやアンケートでの早期の把握と対応				
	ひまわり学級・各学年・専科指導で大切にしているテーマ(ひまわり学級・各学年便りのタイトルや教室の掲示など)																
	ひまわり学級		1年	2年	3年	4年	5年	6年	専科指導(理科・外国語)								
	「さんふらわあ」 ・友達と仲良くしたり、自分の力を出し切ろうとがんばったり、みんなで協力したりするひまわり学級		「ほかほか」 ・友達と仲良く楽しんだり、友達と温かな雰囲気の中で過ごしたりできる学年	「にじ」 ・一人一人が自分の色「よさ」を発揮し、クラスみんなで虹のように輝ける学年	「3シャイン」 ・3年生の「3」、学校の重点目標「安心・安全・ありがとう」の「3つのあ」を大切に、一人一人が輝ける学年	「ハーモニー」 ・自分や友達のよさや可能性を認め合い、友達と協力したり、励まし合ったり、高め合ったりして絆を深め、一致団結できる学年	「かけはし」 ・友達のよさに気付き、友達と力を合わせて活動し、ともに成長する喜びを感じられる学年	「Let's Challenge！」 ・難しいことや新しいことに挑戦し、みんなで力を合わせ、仲間を応援したり、認め合ったり、喜び合ったりする学年	・より専門性の高い授業を通して、理科や外国語に対する関心や意欲を引き出し、主体的に学ぶ姿勢を育てる専科指導 ・学年の担任と協力し、複数の目で子どもを育てる専科指導								